

腫瘍センターNEWS

第4号:2010/10/29
不定期発行



緩和ケア講演会開催

腫瘍センターではホスピス緩和ケア週間の一環として、平成22年10月5日(火)に本院アメニティホールにおいて、日本チャイルドライフ研究会代表 藤井あけみさんを招き講演会「チャイルドライフスペシャリストって何だろう?」を開催しました。

チャイルドライフスペシャリスト(CLS)とは、医療チームの一員として、こどもが入院中に受けるストレスをできるだけ取り除き安心して入院生活を送れるように心理的、社会的支援をする専門職で、日本では現在約20名のCLSが活躍しています。

藤井さんからは、CLSの活動内容として、手術前のこどもに「探検ツアー」として手術までの実際を体験してもらい手術への不安を軽減する院内見学や、入院中のこどもの学業が遅れないようにサポートする取り組みなどがスライドにより紹介されました。

当日は栄養管理部の学生ボランティアにより緩和ケアのトレードマークであるオレンジバルーンやバッジ、携帯電話クリーナーなどが配布され、大変好評でした。また、病室から出られない患者さんに向けて、院内TV放送も行いました。今後も、緩和ケアを広く正しく理解していただくために、さまざまな取り組みをしていきます。



研修会のお知らせ

★腫瘍センターセミナー

11月18日(木) 「がん性疼痛の薬物療法」(第1ゼミナール室)

12月16日(木) 「抗がん薬の皮膚障害と対策(仮)」(臨床大講堂)

国立がん研究センター中央病院皮膚科 山崎直也先生

情報掲示板を設置しました

がん相談支援室では、患者サービスのさらなる向上を目指して、がん患者さんやそのご家族に、少しでも多くの情報を提供できるよう、がん相談支援室入口横にがん情報掲示板を設置しました。

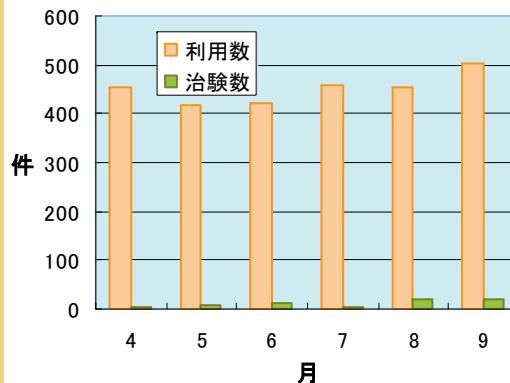
掲示板には、本院の情報だけでなく、他院からの情報やがんに関する講演会のお知らせなど、幅広い情報を掲示しています。

今後も講演会、研修会など、様々な形で情報を発信する予定です。



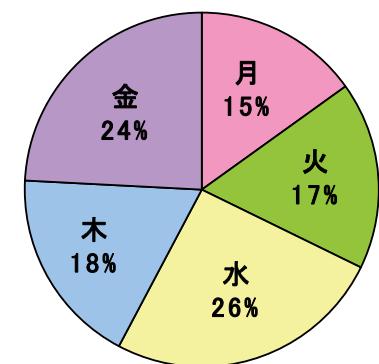
化学療法部実績(上半期)

外来治療センター利用実績



グラフ1

曜日別利用実績



グラフ2

化学療法部(外来治療センター)における2010年上半期の利用実績をご紹介します。月別(グラフ1)ではそれほど大きな差は見られません。曜日別(グラフ2)にみると、水曜日、金曜日の利用が比較的多い傾向が見られます。

本年6月の増床移転により、患者さんの治療日程調整はしやすくなっています。まだ沢山の化学療法患者さんの受け入れが可能となっています。化学療法部では、安全かつ快適に高度な化学療法を提供すべく努力しております。

該当する患者さんを担当されている先生方の多くのご利用をお待ちしております。

ご意見ご感想などはこちらまで…

医事課医療支援室地域医療連携係

Email:itiiki@jimu.hokudai.ac.jp